



若竹だよい



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

お月見キャンプ

園長 宮竹 恒

9月も終わりを迎え、子ども達もそろそろ秋の装いに変わり始めています。

さて、今年は、仲秋の名月の時期にキャンプを行ってきました。まだ、夏の暑さも感じられる良い天気恵まれ、子ども達は元気に1泊2日を過ごしました。

実は、ここ数年、夏のキャンプ時にテントを張って寝ようと準備していると、雨が降り始め、途中から雨天時用に借りている建物に移って朝を迎えることが続いていました。

今年は、子ども達がテントの中から顔を出し、「あっ満月や」と声をあげ、夜の時間を楽しむことが出来ました。

子ども達の様子を見ていて、素晴らしいなと感じたことがあります。それは、子ども達が、自然と協力していたことです。

テントを設営する際や片付ける際に、自分の場所が終わった子どもが他の子どもの手助けをしていました。また、車から荷物を降ろす際、「先生、何か手伝うことない？」と声をかけてくれ、積極的に荷物を運ぶ子どももいました。一人の子どもが手伝い始めると、自然と他の子どもも寄ってきて、作業が進むことが度々ありました。

短い時間で、子ども達の逞しさと、成長を感じる事が出来たキャンプでした。一了一

若竹太鼓

毎月、「満天太鼓」の方と一緒に太鼓練習に子ども達は励んでいます。

毎月の積み重ねは、年を重ねるごとに子ども達の中で受け継がれており、その成果として太鼓披露の機会が増えています。

昨年、太鼓披露の慰問に伺った老人福祉施設「ハピネス」様に今年も8月に訪問させて頂くことが出来ました。昨年は、三宅太鼓、若竹太鼓の2曲の披露でしたが、今回は、新たに「囃子」を加えた3曲を披露しました。アンコールを頂くと、子ども達の演奏にも力が入り力強い演奏を行うことが出来ました。

今年は、さらに9月末と11月初旬に他の老人福祉施設への太鼓慰問活動を予定しています。太鼓慰問活動を通して、子ども達が人に与える喜びを知り、自信を得るきっかけになることを願っています。



青峰・若竹学級だより 9月

2学期が始まりました



小学生も中学生も
きちんと夏休みの課題が
できていました。

中学生は8月19日
から後半の補習が
ありました。

8月26日に2学期の始業式が
あり、翌日からさっそく授業が始
まりました。夏休み中に入級した
新しい友だちも授業に参加し
ています。

今年の道徳は3グ
ループに分けて実施
しています。



図工では、
スクラッチ
の技法を使
って花火を
表現しまし
た。教具や
教材がない
なか、工夫
して授業を
していま
す。



授業風景いろいろ

1階ホールで体育を行っ
ています。とび箱運動の授業
では、しっかりと説明を聞
き、踏み切る位置を注意す
ることで、段々と上達して
いきました。



秋キャンプに行ってきました



今年のキャンプは時期をずらし、9月14、15日に、さぬき市の南川自然の家で行いま

した。野外での宿泊体験の中でテント設営や野外炊飯を協力して行う事を目的にキャンプを楽しんできました。

一日目は、昼から出かけて食材を購入

し、現地でテントを立てて野外炊飯を行いました。自分達で、考えたメニューを班ごとにこだ

わってつくっているようでした。一緒に協力してつくった食事は美味しかったです。子ども達の楽しめている気持ちが伝わって来てこちらでも嬉しい気持ちになりました。夜のテントで過ごす時間や、入浴後の花火などでも、



子ども達はいつもと違う表情をしていまし

た。

二日目は、宝探し、猛獣狩りに行こうよ等の遊びをした後、川遊びも体験しました。今回のキャンプは、海水浴・体験学習等のイベントが組み込まれていなかった為シンプルだったかもしれません。しかし、食材選びやテントでの時間、現地で出来る遊びなど、一つ一つをじっくり楽しめるキャンプを十分に体験できたように思いました。

招待でレオマに行きました。

9月18日、社会体験事業としてニューレオマワールドに行ってきました。絶叫系が好きな子、穏やかな乗り物が好きな子、それぞれに楽しんでいました。また、パレードに歓声を上げ、嬉しそうにしていました。



今年は、子どもからの要望で、昼食をレオマ内で食べました。例年、お弁当を頼んで食べている昼食ですが、今年はレオマの中にある売店やレストランで食べました。流行りのチーズハットクやタピオカドリンクなど、普段口にする事のない物も堪能でき、顔をほころばせていました。



夕食のハンバーグ作ったよ



ハンバーグとゆで卵を作り行いました。自分の夕食を作るので、やる気を出す子どもや作れるか不安になる子どもがいました。



目がしみてぼろぼろと涙を流しながらも玉ねぎのみじん切りを頑張っていました。タネをこねている時には、まんまるな形や、少し形を変えて工夫する子どももいました。

夫する子どももいました。

ゆで卵の担当をしていた子どもは、熱々にできた卵の殻を、冷やして、つるんと上手に剥くことができ「上手に出来た！」と笑顔を見せていました。

もちろん、みんな「美味しい！美味しい！」と言って食べました。

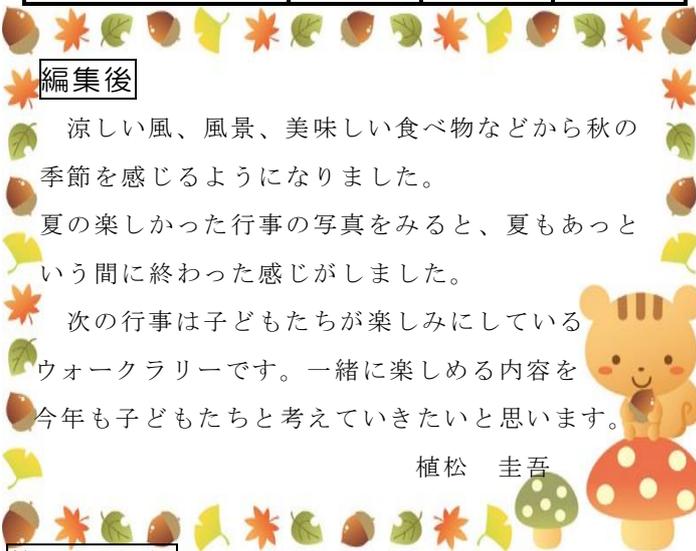


9月行事

14日～15日	キャンプ
16日	図書館
18日	社会体験(レオマ)
20日	買物学習
21日	ダンス練習
23日	調理実習

在籍人数 令和元年 10月1日現在

区分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男子	小学生	5	1	6
	中学生	6	0	6
	計	11	1	12
女子	小学生	4	0	4
	中学生	4	1	5
	計	8	1	9
合計		19	2	21



編集後

涼しい風、風景、美味しい食べ物などから秋の季節を感じるようになりました。

夏の楽しかった行事の写真を見ると、夏もあっという間に終わった感じがしました。

次の行事は子どもたちが楽しみにしているウォークラリーです。一緒に楽しめる内容を今年も子どもたちと考えていきたいと思います。

植松 圭吾

第307発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒